

走行チェックシート

日付	2009年4月19日 (日)		時間	~	イベント	2009MFJ全日本ロードレースRd2		
天気	晴れ		マシン	GSX-R1000K9	ライダー	今野由寛		
コース	名称	鈴鹿サーキット			気温	°C		
	コンディション	DRY			気圧	hpa		
	路面温度	44.4 °C (計測時間)			湿度	%		
エンジン	スパークプラグ	NGK R0045Q-10		エンジンOIL	シェルアドバンス			
	ファイナルレシオ	16 x 42(2.625)						
トランスミッション	1st	B(35/16)	2.18	4th	B(31/21)	1.47		
	2nd	B(34/18)	1.88	5th	C(30/22)	1.36		
	3rd	B(36/22)	1.63	6th	C(32/25)	1.28		
フロント	パーツ名	SHOWA(760mm)		TEN	-10			
	スプリング	10.00	N/m	OIL	SR6 #5			
	自由長	mm		油面	130	mm		
	イニシャル	10.5	mm	残ストローク	15	mm		
	COMP	-30		突き出し	STDトップブリッジで6mm突き戻し			
リア	パーツ名	SHOWA(316.5mm)		TEN	-14			
	スプリング	126.0	N/m	残ストローク	mm			
	自由長	mm		リンク	STD			
	イニシャル	9	mm	リンクロッド	142	mm		
	COMP(HI)	0(MIN)		車高	STD 7mm ピボット-3mm スイング長602mm			
	COMP(LO)	-10						
タイヤ	フロント			リア				
	銘柄	ダンロップ		銘柄	ダンロップ			
	サイズ	125/80R16.5		サイズ	200/70R420			
	エア圧	2.1		エア圧	1.8			
チェック	順位	12		ベストラップ	2' 12" 320			
	水温	87 °C		油温	141 °C			
	ガソリン	IN	21	ℓ	走行距離	km		
		OUT	-		燃費	km/ℓ		

<コメント>

早速来ました第二戦。

今回はGTとの併催との事で、テント生活でした。

なんだか懐かしい感じがしました。

さて今回は、前回の問題点を解消するため、事前テストからまたいろいろと車体をセットを振ってみました。

新型は色々してみないと分からないので、筑波での方向からフロントはもう少し手前に引き、リヤ周りは昨年とリンク方式が一緒なのでピボットを下げバネレートを上げていく方向で進めました。

やっぱりチャタは出ています。スプーン2コ目など思いっきりブレーキを掛けないところで出ます。

一番効果的だったのはCOMPを抜いていく方が良かったようで、チャタが減りました。

結果12位。

マシンの方向はだんだん良くなっていきます。

第三戦はオートポリス。毎日の行き帰り眺めがいいので好きなサーキットです。

次回まで、少し時間があるのでマシンのシェイプアップをしようと思います。

また応援宜しくお願いします。

レーシングサプライ
畑中 健太郎